



信頼される学校

教育長職務代理者
木曾文人

「教育は信頼の上に成り立つ」と言われています。子どもや保護者、地域の方々と教職員等との信頼関係によって、学校の教育活動は成り立っているということでしょう。学校だよりや学校ホームページを通じて、学校の様子や学校運営方針等を家庭や地域に伝えているのは、その信頼関係を築くための方策の一つではないでしょうか。

現在、コロナ禍で授業参観やオープンスクール等、学校を開くことが厳しい状況では、子どもの様子がわからなく不安に思う保護者に、これまで以上に学校からの積極的な情報発信が必要とされています。

多くの学校はそれに応じて、学校再開後の状況や取組について、ホームページ等を通じて細かく伝えていることがわかります。スピード感をもった情報発信で、保護者や地域の方々の学校に対する理解や信頼は益々高まることでしょう。

コロナ状況は日々刻々と変わります。先生方は、平然と笑顔で、時間の許すかぎり子どもたちと関わって欲しいです。そして、子どもたちが家に帰って、「今日の授業はおもしろかった」「やっぱり学校は楽しいな」と家族につぶやく、そんな日が多くありますね。



マイナスをプラスに

教育委員
池坂めぐみ

今年には四年に一度のオリンピックイヤー、日本でオリンピックが開催される予定でした。しかし、新型コロナウイルスの影響で開催は延期。とても残念です。世界的な感染拡大で、今まで当たり前としてきた生活が一変し、子どもたちも今年の春は新学期を例年通りスタートすることが出来ませんでした。誰もが経験したことの無い自粛生活。先の見えない中で様々な不安を感じながら長い休校期間を過ごされた方も多かったのではないかと思います。しかし、そんなマイナスなイメージの中でも、十分な時間を活用し、普段の多忙な生活の中では出来ない体験をするなど、マイナスをプラスに変えて価値ある時間を過ごされた方もたくさんいらっしゃるのではないのでしょうか？こんな時だからこそ出来ること、私たち大人も改めて普段の生活を考え、見直し、マイナスをプラスの力に変えて、新しい生活様式のもとこの局面を乗り越えていきましょう。



新しい生活様式

教育委員
志水 矛

新型コロナウイルスが世間を騒がし始めてから数ヶ月、こんな猛暑の中でもマスクを着用する事になろうとは誰が想像したのでしょうか。感染防止としてのソーシャルディスタンスやマスク着用は必要ですが、手軽にコミュニケーションがとれ、相手の表情が見えていた以前の生活の有り難みを今更になって感じています。

小・中学生にコロナ禍における胸のうちの話を聞いてみました。

- ・学校行事や部活がなく寂しい
 - ・友人と自由に交流出来ず辛い
 - ・入試等これからの生活が不安
 - ・このような負の意見が聞かれた一方、
 - ・コロナ関連の冗談等は不謹慎
 - ・感謝すべき人や物に気付けた
 - ・普通の生活の有り難みを感じた
- などの前向きな意見もありました。

日々変化していく環境に戸惑うことも多いですが、色々な立場で考える機会となったことが、更なる子どもたちの成長に繋がっていくことを願います。



自粛生活から思いやり

教育委員
井本学明

今年、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大によりイベントは自粛、自粛。

自粛は単に何かすることをやめにするというだけではなく、社会の目を気にして自分の行いや態度を改めるという時に使われているように思えます。

生活では、こまめな手洗い、手指の消毒、ソーシャルディスタンス、三密を避けるといった日常生活における事例のほか、テレワークの推奨といった新しいスタイルの提案にいたるまで、毎日の暮らしのいろいろな場面で対策を行う必要性があるようです。徐々に規制が緩和されてはいるものの、コロナ禍以前と同じように暮らすことは難しいといえます。

コロナ禍が人々に与えた恐怖心やストレスは非常に大きいものですが、自身を見つめなおす時間を経て、自分に合った生活スタイルや人生における優先順位を考え、これまでの自らの行いを見直すことと、相手への思いやりが、再度問われる時代だと思われれます。

教育委員会だより

すくすく のびのび いきいき

令和2年9月 第30号 発行：赤穂市教育委員会 ☎0791-43-6857 FAX 0791-43-6895

『赤穂城攻略本』が完成！

赤穂城は、寛文元（1661）年完成の近世城郭であり、昭和46（1971）年に国史跡に指定されています。現在は赤穂市のシンボルとして史跡整備が行われ、市内でも有数の観光スポットにもなっています。しかしながら、これまで赤穂城跡に関するガイドブックはなく、パンフレットが刊行されているに過ぎませんでした。

そこでこのたび、赤穂城跡の歴史や見どころを網羅したガイドブックを制作しました。本書では赤穂城の前史から説き起こし、築城までの歴史を解説した後、赤穂城の構造を詳細に紹介しています。また周囲の城下町の構造や変遷のほか、赤穂城跡整備の歴史、赤穂城跡の見どころ100など、内容満載となっています。

『はりまふるさとアーカイブ』をご活用ください！

赤穂市が、姫路市をはじめとした周辺市町と連携する「播磨圏域連携中枢都市圏協約事業」を実施しているのをご存じですか？その事業の一つに「郷土資料デジタルアーカイブ事業」があります。

郷土資料デジタルアーカイブ事業は、圏域内の自治体もつ郷土資料をデジタル化し、共同のサーバーで管理して一般公開するもので、現在は「はりまふるさとアーカイブ」(<http://www2.library.city.himeji.hyogo.jp>)で赤穂市をはじめとした郷土資料を検索することができます。

赤穂市が公開している郷土資料は、播磨全域にわたる石碑の拓本を作成し『歴史と文化の跡を訪ねた



72頁フルカラーで写真を豊富に掲載しています。

価格は1冊500円。販売は赤穂市教育委員会文化財課のほか、赤穂市立歴史博物館にて販売しておりますので、ぜひお買い求めください。

（問合せ先）

文化財課文化財係

（TEL 43-6962 FAX 43-6895）

赤穂市立歴史博物館

（TEL 43-4600 FAX 45-3501）

播磨の碑』（昭和59年初版）の著者である故・司波幸作氏の採拓資料で、約1,500点ある資料のうち、現在は約400点を公開しています。資料には播磨だけでなく、東京や大阪に所在する赤穂義士関連の石碑拓本などもあり、興味が惹かれます。

なお採拓された時期は昭和50年代が多いため、すでに失われた石碑もあるかもしれません。その意味でも貴重なアーカイブになっています。

このほか姫路市の資料として、古文書や古写真、絵葉書、姫路城に関する設計図や絵図面など、貴重な資料を閲覧することができます。地域の学習や調査研究にぜひご活用ください。

校長先生に聞きました！ 学校園所自慢 ” My school is the best!”

各学校園所の自慢話、ちょっといい話などを紹介していきます。

赤穂市立赤穂西小学校

Q1 どんな学校ですか？

赤穂市で一番長く「コミュニティ・スクール」活動に取り組んでいる学校です。72名の児童が豊かに学び育つよう、今年度も「地域に愛され、地域と共に創る学校」づくりを目指しています。



Q2 ちょっといい話！

地域の方の田んぼをお借りして、5年生が田植えを行っています。「泥の感触が〜」「生き物が〜」と次々口をついて感想が出ていました。やはり、体験に勝るものはありません。地域の方に感謝！



Q3 今、力を入れて取り組んでいることは？

コロナ禍で「できないこと」が多い学校生活ですが、少しでも「思い出に残る楽しいことを！」と、6年生が密にならない行事を企画しています。先日は、全校生が運動場で紙飛行機大会を行いました。

赤穂市立赤穂保育所

Q1 赤穂保育所の自慢は？

秋になると、4歳児・5歳児が叩く和太鼓の音が響きます。その音が聞こえてくると、1歳児から3歳児までの子どもたちもミルク缶やバケツで叩く真似をするほど大好きです。今年の義士祭でも力いっぱい演奏しました。



Q2 ちょっといい話！

子どもたちが描く作品を玄関や部屋に飾っています。手形や足型もあり、それぞれの可愛さがあふれています。6月に、5歳児は「スーパーてるてるぼうず」を作って、人形劇も楽しみました。



Q3 今、がんばっていることは？

遊戯室で体操タイム。5歳児が前に立って、音楽に合わせてダンスを踊ったり、ラジオ体操をしたりしています。カードにスタンプを押してもらい、毎日続けられるように頑張っています。

がんばれ!! フレッシュ先生

保育所、幼稚園、小学校、中学校の新任の先生方を紹介していきます。今年度は33名もの先生方が採用されました。やる気いっぱいのフレッシュ先生を応援してくださいね！



Q1 先生になりたいと思ったのは？

恩師との出会いがきっかけです。恩師のように、生徒たちを目標や将来の夢に導いていきたいと思ったからです！！



Q2 どんな先生になりたいですか？

「この先生になら信頼できる！」生徒の気持ちに気付ける先生になります！

赤穂西中学校
高下沙華先生
3学年所属
保健体育科

Q1 仕事を始めてからの感想は？

とまどう事も多い毎日ですが、先生方に助けて頂きながら、仕事をさせていただいています。



Q2 やりがいを感じる時は？

一人職で大変な時もありますが、「ありがとう！」と言葉を頂いた時がやりがいを感じる瞬間です！

高雄小学校
西本里菜先生
学校事務職員

がんばれ!!

フレッシュ先生



Q1 仕事を始めてからの感想は？

児童の元気な声や、先生方のご指導される姿に日々刺激をもらっています。とてもやる気に満ちた環境です。



坂越小学校
高須美帆先生
学校事務職員

Q2 最近うれしかったことは？

児童との関わりが少ない分、教室の掲示物を見るのが楽しみです。児童の成長を感じます。私の原動力です。

Q1 先生になっての感想は？

元気と笑顔いっぱいの子供達にパワーをもらい、楽しく充実した毎日をごさせていただいています。



尾崎小学校
佐野絵理奈先生
1年2組担任

Q2 どんな先生になりたいですか？

「学校に行きたい！学校が楽しい！」と思えるような、安心できる教室をつくることのできる先生になりたいです。

Q1 先生になっての感想は？

慌ただしい日々を過ごしていますが、毎日元気いっぱいの子供達に会えるのを楽しみに過ごしています。



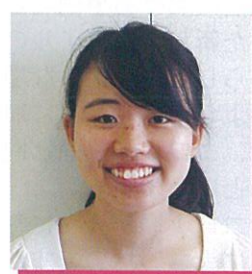
御崎小学校
松本彩花先生
3年2組担任

Q2 やりがいを感じる時は？

子ども達から「分かった！」「おもしろい！」「楽しい！」という言葉が聞けると、一番やりがいを感じます。

Q1 先生になっての感想は？

毎日があっという間に過ぎていきますが、いろいろな場面での生徒とのやりとりが楽しいなど、日々思っています。



赤穂中学校
永井綾夏先生
家庭科
1年生副担任

Q2 どんなことをがんばりたいですか？

もっと楽しく学びのある授業ができるように頑張りたいです。それと、部活動も生徒と一緒に頑張りたいです。

Q1 先生になっての感想は？

子ども達との生活の中には新たな発見がたくさんあり、多くのことを学ばせてもらう毎日です。



原小学校
細田 萌先生
3年1組担任

Q2 どんな先生になりたいですか？

子ども達と一緒にさまざまなことに挑戦し、一つ一つのことを共に喜ぶことのできる先生になりたいです。

Q1 先生になっての感想は？

元気いっぱい、笑顔いっぱいの子供たちのいろんな姿からパワーをもらい、楽しい毎日をごさせてもらっています。



赤穂幼稚園
片山亜紀先生
みどり組担任

Q2 どんな先生になりたいですか？

いつも笑顔でいたいです。そして子供たちが自分らしく過ごせ、幼稚園は「楽しい！」「おもしろい！」と思ってもらえる先生になりたいです。

Q1 先生になっての感想は？

子ども達の笑顔が私のパワーの源です。めまぐるしい毎日ですが、学ぶことが多くやりがいを感じています。



城西小学校
松本望美先生
4年1組担任

Q2 どんな先生になりたいですか？

子ども達一人一人の個性を活かし、明るく楽しい学級づくりができる先生になりたいです。

お知らせ

赤穂市立小・中学校講師登録について

赤穂市教育委員会では、市内の小学校、中学校で勤務できる講師の登録を随時受け付けております。教員の欠員や追加配置があった場合、登録された方に連絡をさしあげ、学校へ臨時職員として配置します。

講師登録をご希望の方は、学校教育課までご連絡下さい。

赤穂市教育委員会学校教育課
電話番号：0791-43-6860
FAX：0791-43-6895